

家庭教育学級(三松サークル) 報告書

三松サークル開級式

日 時: 令和6年6月7日(金) 19:00~20:00
 場 所: 三松小学校 体育館
 講 師: 三松小学校 校長 柏木 賢 先生
 演 題: 『親と子のコミュニケーション』
 参加者数: 73名(大人29名・子供41名)



三松小学校 校長
柏木 賢 先生

講座内容

4つの質問により親が我が子をどのくらい知っているかというワークショップを通して子どもの事を知らないという事を痛感させられました。また、子どもの叱り方では「you(あなた)メッセージ」より「I(私)メッセージ」の方が子どもの心に届きやすい事を学び、逆に褒め方においては3S(さすが、すごい、素晴らしい)を活用すると効果的との事でした。また、講師の実際の母親の手紙等を通して、親から離れていく事は子どもにとっては成長しているという嬉しい反面、親と子の過ごす時間は少しずつ減ってしまうという寂しい事にもなっているんだという事を伝えられ、子どもと過ごす時間はかけがえのないものであると日々の生活を大切にしていこうと思わせる講座内容でした。

活動写真



講話中の様子



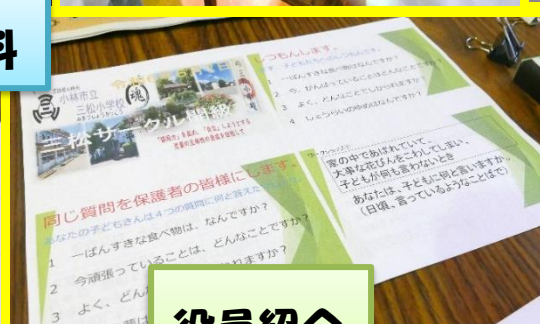
講話の課題に取り組む子ども達の姿



受付の様子



講座資料



役員紹介



☆お楽しみ会の様子☆



受講者の感想

・慌ただしい日々の中、親子の対話を見直すいい機会になりました。子どもが学校での事を話してくれるのですが、忙しいとつい「後から聞くから」と言ってしまうたり「うん、うん」と聞いているようで聞き流していたりと、、、反省です。子どもと過ごす日々は長いようで本当に短いと身を持って感じます。一緒に過ごせる日々の中、忙しかったり、イライラしたりするかもしれません。でも、今しかないこの時を大事にしていこうと思いました。

・最後の映像は観ていて涙が流れました。子どもが生まれて親になれて子どもが年を重ねる毎に自分も親1年生2年生と育てていって貰う中で、子どもは出来る事が増える成長をして親と一緒にしていた事が減るのが成長なんだろうね。全部、終わりが来る前にこの映像を観させて頂いて良かったです。これからは今まで以上に1日、1日大事に子どもと一緒に過ごしていこうと思いました。